

平成30年度 学校評価保護者アンケート集計結果

回答率:82.9%

A:よくできている B:ほぼできている C:あまりできていない D:できていない E:わからない

*下段()は29年度 (数字は%・小数第1位を四捨五入)

<学校について>

	質問内容	A	B	C	D	A+B	C+D	E
1	あいさつ（コミュニティスクール重点目標）や返事など、生活の基本的なルールの徹底に努めているか。	48 (46)	44 (47)	6 (5)	0 (1)	92 (93)	6 (6)	2 (1)
2	基礎・基本の定着を図るための学力向上の取組を進めているか。（ドリルタイム、少人数指導、夏季学習、土曜授業等）	56 (49)	37 (45)	6 (4)	0 (0)	93 (94)	6 (4)	2 (2)
3	朝の体力づくりや休み時間の外遊びの励行、そして定期的な生活リズムチェックを通して健康づくりを進めているか。	59 (51)	38 (46)	2 (2)	0 (0)	97 (97)	2 (2)	1 (1)
4	教育活動に地域や保護者の協力を得て、連携を深めているか。（農園、図書ボランティア等）	60 (55)	36 (39)	2 (3)	1 (1)	96 (94)	3 (4)	2 (2)
5	学校公開や行事においてアンケートをとるなど、保護者の意見や要望を教育活動に生かしているか。	47 (39)	42 (45)	6 (10)	1 (1)	89 (84)	7 (11)	4 (5)
6	給食指導や栽培活動を通して、食育に取り組んでいるか。	53 (47)	40 (46)	3 (3)	1 (1)	93 (93)	4 (4)	4 (3)
7	校舎内外の清掃や環境の美化に努めているか。	51 (49)	41 (44)	4 (4)	1 (0)	92 (93)	5 (4)	3 (3)
8	各種便りや通知文、ホームページ、掲示板などで情報発信に努めているか。	50 (44)	41 (48)	5 (6)	1 (1)	91 (92)	6 (7)	3 (1)
9	「放課後子ども教室」は充実しているか。（月・火・木・金曜日は図書室、水曜日は校庭の実施）	49 (47)	40 (44)	4 (6)	1 (0)	89 (91)	5 (6)	7 (3)
10	教師は、子供が分かるように授業を工夫して行っているか。	44 (40)	47 (51)	3 (5)	1 (0)	91 (91)	4 (5)	5 (4)
11	教師は、児童理解に努め、いじめや荒れのない学級経営を行っているか。	39 (43)	42 (44)	10 (7)	3 (0)	81 (87)	13 (7)	7 (6)

<我が子について>

12	場に応じたあいさつや返事、言葉遣いができているか。	18 (18)	57 (56)	24 (23)	1 (1)	75 (74)	25 (24)	1 (2)
13	早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な習慣が身に付いているか。	29 (27)	52 (52)	18 (21)	2 (0)	81 (79)	20 (21)	0 (0)
14	きまりや約束を守ろうとしているか。【今年度から】	24	57	17	2	81	19	2
15	いじめをしていないか。【今年度から】	54	39	2	1	93	3	4
16	家庭学習（宿題を含む 15分×学年）の習慣が身に付いているか。	31 (26)	45 (44)	21 (27)	3 (3)	76 (70)	24 (30)	0 (0)
17	子供会や自治会など、地域の行事に参加しているか。	25 (24)	33 (30)	31 (36)	11 (10)	58 (54)	42 (46)	1 (0)

<家庭・地域について>

18	あいさつ（コミュニティスクール重点目標）や返事など、生活の基本的なルールの徹底に努めているか。	29 (24)	61 (62)	10 (12)	1 (0)	90 (86)	11 (12)	0 (2)
19	親子や家族の会話をもとうとしているか。	45 (46)	49 (49)	4 (5)	1 (0)	94 (95)	5 (5)	1 (0)
20	学校公開や授業参観、保護者会に参加しているか。	35 (28)	48 (50)	14 (20)	2 (2)	83 (78)	16 (22)	1 (0)
21	学校の教育活動やPTA活動に参加し協力しているか	32 (27)	49 (51)	13 (18)	3 (3)	81 (78)	16 (21)	2 (1)
22	家庭の教育力向上を意識しているか。	25 (23)	53 (49)	19 (26)	2 (1)	78 (72)	21 (27)	2 (1)
23	地域の一員として子供の見守りに協力しているか。	21 (22)	52 (51)	20 (25)	5 (1)	73 (73)	25 (26)	2 (1)

<学校生活について>

- ・A+Bの割合は、問11（いじめや荒れのない学級経営）を除き、昨年度と同様の評価をいただきました。昨年も「A：よくできている」の割合が伸びましたが、今年度も伸びています。
- ・問1（学校でのあいさつや返事など）と問12（家庭でのあいさつや返事など）の関係は昨年度とほとんど変わりません。自由意見でも指摘されているように、挨拶を元気よく返さない児童が見られます。学校の中だけではなく、地域でも場面に応じて元気よくあいさつができるように、学校周辺へのポスターの掲示等の取り組みを行い、教育活動全般を通じて児童にあいさつの意義など啓発していきます。ご家庭でも、ぜひあいさつの実践をお願いします。
- ・問2の学力向上については区の学力調査で昨年度に引き続き、本年度も目標値通過率90%を越える良い結果となりました。今の水準の維持・向上に取り組んでいきます。
- ・問3の体力づくりについては昨年度は課題である握力に特化し、握力向上委員会を立ち上げ、具体的に全校で取り組みました。今年度は投力に重点を置き、ミスノヘキサスロンという指導方法や器具（笹川財団より貸与）を用いて、継続的に指導しています。体力向上は子供の生活様式全般から考えていかなければなりません。本校では休み時間は外に出ることを子供たちに指導し、校庭での放課後遊びも行っています。また、給食での好き嫌いを減らすように食育にも力を入れています。ご家庭でもバランスの良い食事、睡眠、運動量などを意識して生活していただければと思います。
- ・問11では、昨年度に比べてやや良くない状態となりました。今後もいじめが起きない環境づくりに努め、早期発見・早期対応に組織的に取り組んでまいります。11月と2月にいじめのアンケートを行い、個々の事例に対応し解決していきましました。アンケートだけに頼ることなく、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの協力も得ながら、日頃の児童理解、未然防止に努めてまいります。ご家庭でも子供の様子がいつもと違うと感じたら、学校までご連絡いただけたらと思います。

<我が子について>

- ・問13の基本的な習慣は、8割の子ができていないものの2割の子ができていない実情があります。原因の一端にスマホやゲーム依存も考えられます。家庭での使い方のルールをしっかりと決めるようにしてください。
- ・問16（家庭学習）の割合は昨年度よりも高くなりました。現在の学力水準を維持するためには家庭学習が不可欠です。今後取り組む時刻を決めるなど、習慣づけられるようにお願いします。
- ・問14（きまりや約束）と問15（いじめ）は今年度新たに増やした項目です。平成25年に「いじめ防止対策推進法」が成立しました。法に規定された「いじめ」は、いわゆる社会通念上の「いじめ」の範囲より極めて広く、その行為を受けた子供が、心身の苦痛を感じた場合は、「いじめ」に該当するとなっています。同じ状況であっても、子供の感じ方によって「いじめ」になるということです。

<家庭・地域について>

- ・どの問も昨年度より良い方向へとあがっています。これもひとえに家庭での努力、そして、開かれた学校づくり協議会を中心とした地域の方々、各種ボランティアさん、PTA活動のたまものだと感じており感謝申し上げます。これからもコミュニティ・スクールとして一緒に学校をつくり、子供たちを育てていきたいと思ひます。よろしくをお願いします。

<自由意見・質問より>

Q	校外であいさつができていない児童がいます。
A	校内ではあいさつに取り組んでいる児童が多い半面、校外ではしっかりとできない児童もいます。校内では教職員との関係が築かれ安心感もあるため、あいさつできます。校外では様々な状況があり、子供たちも判断ができないことも多々あると思います。具体的な状況を伝え、粘り強く指導していきます。ご家庭でもご指導、お願いします。
Q	校内の池が汚れている。蚊の発生源となるため、池の掃除と蚊の対応を今後どうしますか。
A	校庭正門近くの池はビオトープのため、極力自然のままの状態にしています。以前、ビオトープの専門家に診断していただき、ビオトープとして素晴らしい環境とのことでした。そこにはとてもめずらしい食虫植物の「タヌキモ」も自生しています。正面玄関脇の池については今後掃除をし、水草も入れる予定です。蚊の対応については、毎年、側溝や水たまりに殺虫剤を散布しています。
Q	9月に文科省より児童生徒の携行品「置き勉」に関する方針が示されました。大谷田小学校でもこの件に関して検討していますか？
A	来年度4月からどのように実施するか、他校と連携し、教員からの意見を集約中です。「日常的な教材や学習用具」と「学期初めや学期末等における教材や学習用具等」について検討しています。
Q	いじめ問題に関して担任だけではなく学校全体と保護者間で状況を把握し、慎重に取り組んでいただけるよう今後ともお願いします。
A	ご意見の通りです。道徳や学級活動をはじめ、学校生活の様々な場面を通じて指導しています。「いじめ」が起こった場合は「学校いじめ対策委員会」を開き、早急に対応しています。学校に行きたくないなどの訴えがあった場合は、理由を聞いて学校にご連絡ください。
Q	宿題の解答がない場合、正解を迷うことがあります。丸付けを家でやるのであれば、解答を付けてほしいです。
A	解答が配付されない時は学校で丸付けをします。高学年は子供自身が丸を付けることが大切となります。やっているかどうかチェックをお願いします。
Q	家庭学習の進め方に悩んでいます。他の家庭の進め方や学校よりおすすぬめがあれば教えていただけたら嬉しいです。
A	取り組む時刻をそれぞれの家庭生活に合わせて決め、できたことを認めたいほめたいしてください。高学年の家庭学習は中学校での学習を見据え、予習や復習が大切となります。
Q	欠席時の連絡をどのようにしたらよいですか。
A	原則として連絡帳でのやりとりをお願いします。事前に連絡いただいた場合は、学級担任が健康観察表や出席簿にあらかじめ記録します。
Q	水筒を通年許可してほしいです。
A	現在は4月から10月初旬の期間のみ許可しています。水筒の管理(衛生、置き場所、水筒落下による怪我)の問題もあり、今後検討します。

*たくさんのご意見やご質問をいただき、ありがとうございました。アンケートだけでなく、お気づきの点がありましたら、学校へご連絡ください。今後ともよろしくをお願いします。